

平成21年度事務事業評価表

継続

事業内容	事務事業名		てだこまつり実行委員会補助金☆				担当	市民部	市民生活課
								市民生活係	3011
	総合計画	大項目	2. 未来へはばたく交流文化都市				開始年度		
		中項目	(4)市民交流のまちづくり				性質	補助・助成金等(施策の誘導・奨励、支援)	
		小項目	①活動と参加に支えられた活力ある地域社会						
	根拠法令等		なし				左記根拠法令等による事業実施義務		
	予算科目		会計	一般会計			款	総務費	
			項	総務管理費			目	一般管理費	
			事業名	まつり推進事業			13,500 千円		
	H21年度事業費内訳(千円)	事業費	一般財源	国補助	県補助	市債	使用料等	財産収入	その他
13,500		13,000						500	
事業に従事する職員数	課長超	課長職	係長職	一般職	現業職	臨嘱託	人件費コスト	17,633.7 千円/年	
	1	0.05	0.05	1				2.1 人/年	
対象(誰・何を)	てだこまつり実行委員会 市民及び地域並び事業所を中心にしたまつり開催を目的に10の部会 で組織された実行委員会への支援				21年度実績(実施内容)	まつりを開催し市民の心のふれあいの場をすることによる市民相互の連帯意識の高揚並びに地域、市内事業所及び各種団体の連携による文化、スポーツ、産業等まつり事業開催による市民文化の創造発展と経済振興及び活力あるまちづくりを推進する実行委員会にその経費の一部を補助。			
意図(目的・目標・何のため)	「太陽とみどりにあふれた国際性ゆたかな文化都市」づくりの一環として「浦添てだこまつり」を開催し、その意識高揚と市民相互の連帯を図ることを目的とする。								

評価指標		単位	20年度	21年度	22年度
活動	指標	各種事業にわたるまつりの実施		日	3
成果	指標	観客数	目標	人	180,000
	定義	参加することによる市民相互の連帯意識の高揚及び市民文化の発展に寄与する。	実績	人	190,000
			達成率	%	105.56
コスト	指標	てだこまつり実施総費用	千円	23,702	

事業の必要性	市民及び地域活性化のための事業であり、必要不可欠であるが、民間への委託も可能である。しかしながら、現在市民参加型のまつりを実施している為、市が関与する必要性がある	廃止・休止した場合の影響	市民相互連帯の大きな柱がなくなり、浦添市民としての意識低下、また各種市民文化及び伝統文化など文化継承の低下が懸念される。
	事業費の主な内訳	主なもの事業費21,310,847円(庶務費3,473,391円、設営費9,913,575円、広告宣伝費320,000円、花火費3,360,000円、イベント費4,243,881円)等	これまでの改善内容
			比較参考値

評価の観点	担当課評価	
支出先の把握水準状況	事務局は市民生活課であり事業の適正執行、実行委員会監事による監査及び市に対する決算報告を行っている。	
現状の成果(結果)	内容は年々変化するため、数値による達成状況を表すことは出来ない。	
見直しの余地	将来的には民間委託の可能性あり、但しその場合には現在の市民参加型のまつりを改める必要がある。	
今後の方向性	所見(コメント)	
②継続	浦添てだこまつりは、市民参加型のまつりとして、他市町村では見られない独特のまつりを催している。これからも、市民及び地域活性の為、継続していく必要がある。	